令和6年度市町村提案型事業の採択について (独自提案型事業)

1. 計画の提出状況

12 市町村 17 事業

2. 審査結果

採択整理案: 12 市町村 17 事業

区分	市町 村数	事業数	補助金額 (千円)	事業量		
独自提案事業	12	17	72,369	クピアカツヤカミキリ対策 16事業		
合計	12	17	72,369			

【独自提案事業の採択の考え方】

- 市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
- 2 索林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につ き1回限りを条件に独自提案事業として認める。
- 3 市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。

4

5

【採択整理案】

番号 計画番号 市町村	市町村名	寸名 事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択•不採択	審査意見	
番り	笛勺 可凹笛勺 门門竹石	印刷机油	争耒石	争耒內谷	尹未貝(门)	県補助金 (円)	市町村負担金 (円)	朱朳•个朱朳	省
1	前−独−1	前橋市	クビアカツヤカミキリ 防除業務	クビアカツヤカミキリの被害対策の為、薬剤の 樹幹注入を実施する。	17,017,000	8,508,000	8,509,000	採択	上記理由3により採択
2	伊-独-4	伊勢崎市	クビアカツヤカミキリ 対策事業	クビアカツヤカミキリの被害対策を目的とした 対象樹木への薬剤樹幹注入	23,138,000	11,560,000	11,578,000	採択	上記理由3により採択
3	高-独-13	高崎市	里山元気再生事業	野生鳥獣の隠れ場になっている竹林や里山 林等の伐採・下刈を行い、緩衝帯を設ける地 域活動	3,900,000	1,950,000	1,950,000	採択	上記理由1により採択
4	高-独-15	高崎市	クビアカツヤカミキリ 駆除事業(薬剤樹幹 注入)	クビアカツヤカミキリ被害地域内のサクラに対して、同虫の駆除に効果的な薬剤の樹幹注入を実施する。	3,100,000	1,550,000	1,550,000	採択	上記理由3により採択
5	桐-独-1	桐生市	クビアカツヤカミキリ 対策事業	市内の被害地域のサクラへの樹幹注入を実施。 実施箇所は、被害地域内の令和5年度調査で被 害が確認された市有施設やその周辺木等から選 定し、市有施設のサクラ約3,000本のうち約700本 に実施予定。	9,975,900	4,987,000	4,988,900	採択	上記理由3により採択
6	太-独-1	太田市	クビアカツヤカミキリ の防除・駆除事業	クビアカツヤカミキリの防除・駆除	50,388,000	25,194,000	25,194,000	採択	上記理由3により採択

【独自提案事業の採択の考え方】

1 市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。
2 森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
3 市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。
4

【採択整理案】

5

番号 計画番号 市町村名	市町村名	名 事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		採択•不採択	審査意見	
留り	留り 可画留り 「TPI们石				県補助金 (円)	市町村負担金 (円)	朱朳•个朱朳	省	
7	太-独-2	太田市	クビアカツヤカミキリ 対策事業	クビアカツヤカミキリ対策のため、管理地内の桜 185本に樹幹注入を施し、未被害の桜の被害を防 ぐためと、既に被害を受けている桜の更なる被害 を防ぐため樹幹注入を実施する。	1,663,200	831,000	832,200	採択	上記理由3により採択
8	館−独−1	館林市	公共施設クビアカツ ヤカミキリ対策事業	クビアカツヤカミキリ駆除のため、都市公園等の樹木に対して薬剤による樹幹注入等を実施する。	7,800,100	3,830,000	3,970,100	採択	上記理由3により採択
9	館-独-2	館林市	クビアカツヤカミキリ 被害木樹幹注入事業	民間被害木への樹幹注入(10cmピッチ施工)	6,246,000	3,123,000	3,123,000	採択	上記理由3により採択
10	み-独-1	みどり市		市内の被害木への樹幹注入(10cmごとに薬 剤注入)	7,458,220	3,729,000	3,729,220	採択	上記理由3により採択
11	明-独-1	明和町	クビアカツヤカミキリ 対策事業	クビアカツヤカミキリ駆除のため、町内の樹木 に対して薬剤による樹幹注入等を実施する。	1,070,000	535,000	535,000	採択	上記理由3により採択
12	板-独-1	板倉町	クビアカツヤカミキ リ対策事業	被害木への樹幹注入を実施。	2,869,020	1,434,000	1,435,020	採択	上記理由3により採択

【独自提案事業の採択の考え方】

- 1 市町村が制度化を図り予算確保した事業で、ぐんま緑の県民税の趣旨に合致するものについては、対象地等が特定されない段階でも独自提案事業として認める。ただし、交付決定は対象地等が特定されてから行うものとし、補助額は各事業毎の補助上限額以内とする。

 2 森林整備後の管理体制が確保されていない時点で「荒廃した里山・平地林の整備」と同等以上の提案があった場合は、「管理体制の構築に努めることを条件」とし、各事業毎の補助上限額の1/2以内、同一地につき1回限りを条件に独自提案事業として認める。
- 3 市町村提案型事業の趣旨に合致しているが、補助対象とされていない事業を実施するにあたり、その目的や意義、事業実施後の有益性等が担保されると判断できた事業を独自提案事業として認める。

4

5

【採択整理案】

平口		号市町村名	事業名	事業内容	事業費(円)	事業費の内訳		松扣 不松扣	党太 英日
番方	計画番号					県補助金 (円)	市町村負担金 (円)	採択•不採択	審査意見
13	千-独-1	千代田町		クビアカツヤカミキリ駆除のため、町内の桜に対して薬剤による樹幹注入を実施する。	2,935,460	1,467,000	1,468,460	採択	上記理由3により採択
14	大-独-1	大泉町		特定外来生物であるクビアカツヤカミキリ防除のための薬剤購入	4,132,980	2,066,000	2,066,980	採択	上記理由3により採択
15	大-独-2	大泉町	クビアカツヤカミキリ 駆除事業(公園)	クビアカツヤカミキリ駆除のため、町内の樹木 に対して薬剤による樹幹注入を実施する。	1,573,000	786,000	787,000	採択	上記理由3により採択
16	大-独-3	大泉町	クビアカツヤカミキリ 駆除事業	クビアカツヤカミキリ駆除のため、町内の樹木 に対して薬剤による樹幹注入を実施する。	429,000	214,000	215,000	採択	上記理由3により採択
17	邑-独-1	邑楽町		クビアカツヤカミキリ防除のため、町内の樹木 (サクラ)に対して薬剤による樹幹注入を実施する。	1,210,000	605,000	605,000	採択	上記理由3により採択
合計					144,905,880	72,369,000	72,536,880	,	

[※]事業区分、事業細区分については、別紙2によるものする。

[※]県補助金は千円止めとする。

[※]計画番号については、当初計画番号を記入する。(例:前橋市・里山平地林・優先順位1→前-里-1)